

長期勾留策動を打ちくだごう!

昨日、26日に不当に逮捕された4人の鉄筋ヤの仲間に対する検事の勾留請求が大阪地裁であった。当日は、約20名の仲間が午前10時に地裁に結集し、11時頃から次々と送られて来た4人の仲間を激怒した。検事のもくろむ長期勾留は、結果的には午後3時頃裁判官の「勾留請求却下の決定」によって、一度はくずされたかのように見えた。しかし、あくまでも長期勾留をねらう検事は、午後4時頃、執行停止を申し立て筆抗告を行なって来た。結局、昨日の解放は不可能となってしまう。この事からも明らかのように、検事がねらっているのは、斗あうとする者に対しては、あくまでも長期勾留をして釜ヶ崎から引き離し、同時にあわよくば、「三井爆破」の嘘の自首を引き出し、犯人としてデッサンあげることである。

昨日のじょうごも述べたように、一人の不当逮捕を許すことは、釜ヶ崎のすべてこの労働者の不当逮捕を許すことになる。従って何としても、

4人の鉄筋ヤの仲間を早期に取り返さなければならぬ。そしてその事は釜の労働者の結束

した力によってのみ可能である。

長期拘留に備えて、仕事がなくして苦しい時だけでも、資●
金カンパをお願ひします。一日も早く4人の仲間を取り返
そう。

◎ 大阪府警の不当弾圧を許すな。

◎ 不当にパウラとた仲間達を釜に取り戻そう。

◎ 「バクダン」で千上げ粉砕。

◎ 団結して反撃しよう。

6月29日

釜ヶ崎6★26不当弾圧を

粉砕する会

全ての仲間は「会」に団結して

反撃しよう。